

東大の要約問題で学ぶ 英文読解の論理

こ ここでは東大入試問題の定番「要約問題」を用いて、読解論理の定着を図ります。

一般に要約問題に出題される英文は、論理展開がきちんとしたものが好まれます。ということは、逆にこうした英文を題材として利用することで、典型的な論説文の展開のパターンを学習し、身につけることができるのです。

第3章で扱った英文読解の基本論理を身につけ、実践することで、要約問題の場合も(というより要約問題こそ)「正読の極意」を味わうことができるはずです。

第2章の下線部和訳の問題同様、東大の出題する英文は、頭の中でわかった気がしても、いざ日本語で表現するとなると苦戦するものが多いので、この章でも、必ず一度、自力で答案(要約)を作成してから、解説を読んでいたければ、と思います。